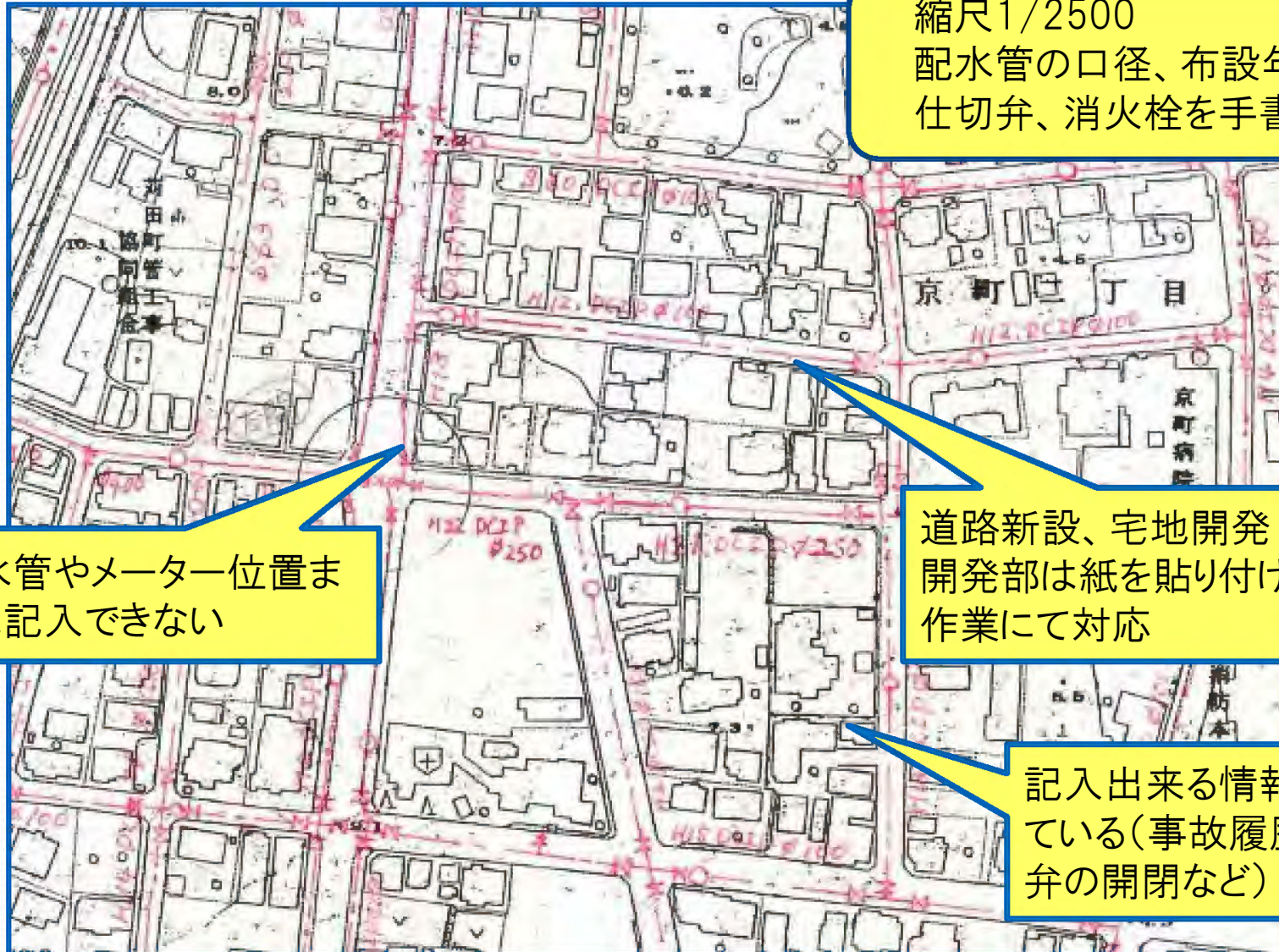


2. 今までの図面管理

◎配水管網図



縮尺1/2500
配水管の口径、布設年度、
仕切弁、消火栓を手書き

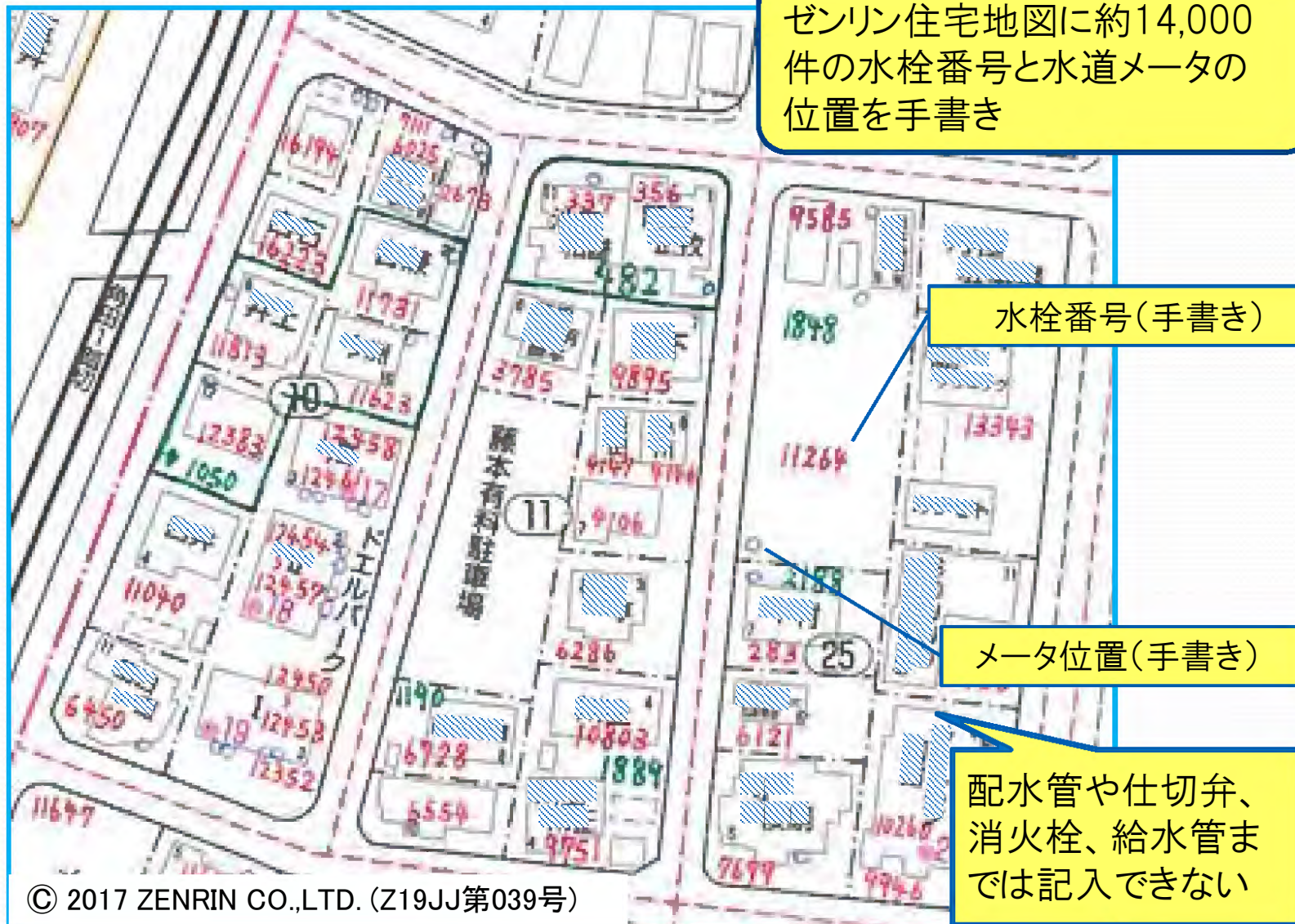
給水管やメーター位置ま
では記入できない

道路新設、宅地開発
開発部は紙を貼り付ける
作業にて対応

記入出来る情報が限られ
ている(事故履歴や仕切
弁の開閉など)

2. 今までの図面管理

◎給水装置の管理方法



3. 活用事例

◎マッピングデータ作成



デスクトップGIS

入力作業:平成26年9月から1.5年間

- ・配水管: 3,411件
- ・仕切弁: 5,201件
- ・給水管: 20,565件
- ・消火栓: 1,599件
- ・空気弁: 92件
- ・水道メータ: 14,219件

既にマッピングシステム等の電子媒体(シェイプファイル)があればデータ移行が可能【下水道マップもGISへ移行】

口径毎に色分けする事で幹線管路の情報が明確(黄緑φ100、青φ150など)